

1 体育・保健体育学習の充実

- 育成を目指す資質・能力を明確化にして授業を行った。
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行った。
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ることができるような単元・単位時間の計画の作成を行った。
- 運動の特性に応じた楽しさを味わうことができる運動教材の選定及び場づくりの工夫を行った。

2 運動好きな子どもを育てる授業を目指して

- 前時の課題を基に、本時で解決を目指す目標・めあてを設定した。
- 学習の流れを確認し、練習方法や場を選択して、課題解決の見通しをもたせた。
- 互いに課題を友達に伝え、試技を行い、アドバイスをし合う活動を設定した。
- 動きを見合う際に、「どこの」「何を」見るのか視点を明確にさせた。
- 導入・展開・終末の活動のねらいに即してICTを活用させた。
- 本時のめあての振り返り、動きの高まりを実感させた。
- 次時の課題を明確にさせた。

3 「運動大好き“かごしまっ子”」育成推進事業の推進

- 授業や業間体育等で「体力アップ！チャレンジかごしま」に積極的に取り組んだ。
- 「運動大好き“かごしまっ子”育成推進プラン」を活用して取組を実施した。
- 「運動大好き“かごしまっ子”」育成推進校の研究公開に参加した。
- 「運動好きな子供を育てる」指導者研修会（始良・伊佐地区・熊毛地区）に参加した。
- 小学校教諭等体育セミナー（会場：阿久根市）に参加した。
- 「これならできる！『プラス5分運動』」を授業や家庭での取組に取り入れた。
- 「かごしまの子どもの体力向上プログラム」を授業や家庭での取組に取り入れた。

4 児童生徒が自らの力を発揮し、体力の実態を正確に把握する体力・運動能力調査の実施

- 教職員による実施要項及び手引の共通理解を基に、児童生徒に新体力テストの目的や項目に関する十分な説明を行った。
- 鹿児島県体力診断プログラム「体力ナビ2026」等を活用して児童生徒の課題や目標の設定を行った。
- かごしま版「新体力テスト指導のポイントシート」を活用した。
- 「新体力テストで児童生徒のもっている力を引き出す指導のポイント＜小学校改訂版＞、＜中学校＞」を活用した。